

旧店からのお客様に加えて新規のお客様が一挙に拡大

# イオンタウン黒崎に出店(北九州)

## モダン型仏壇から伝統型仏壇までを幅広く展示

はせがわは今年一月十日にイオンタウン黒崎(北九州市八幡西区)に出店。イオンタウン黒崎への出店は旧店からの移転オープンである。

「以前のお店はJR黒崎駅そばの熊手銀天街にあったのですが、はせがわとしては六番目の出店

です。お店の老朽化も進んでいたり、より集客を期待できることもあり、イオンタウン黒崎への出店となりました。旧店は二月二十八日まで営業しておりましたので、一月十九日からしばらくは二

店での営業となります。旧店からのスタッフに加えて新たな採用スタッフもおり、フレッシュな気持ちでお客様の対応をさせて頂いております」と影山靖一エリア

長は語る。お店は間口が広く、カリモク家具との共同開発商品を展示するコーナーに加え、モダン型仏壇を

展示するゾーン、そして伝統型仏壇を展示するゾーンもあり、約50坪という広さを十分に活かしている。

金仏壇の展示もあるが、「土地柄、金仏壇は必要な展示です。金仏壇を新たに求められるお客様、金仏壇から金仏壇

## はせがわ

へのお買い換えのお客様もいらつしゃいます」とのこと。値頃感のある商品から百万円を超える商品までが並ぶ。

カリモク家具との共同開発商品は通路に面したガラス張りのスペースで展示。リビングをイメージする空間になっており、足を留めてこの空間を

ご覧になるお客様も多い。レジカウターのゾーンは線香、ローソク、数珠などが並び、お客様が頻りに訪れている。仏壇展示空間から少し距離を置くことで、入りやすいスペースとなっているようだ。

この接客スペースの奥には「はせがわのおはかの窓口」が置かれていて。お墓の新規建立に加え、移転・修繕の相談も多いという。

このスペースにはテーブルがあり、仕切られた場所となっているので、仏事や仏壇購入の相談の場所としても使われている。

旧店からのお客様に加えて、全く新しいお客様の来店も多く、仏壇・墓石の販売にも寄与している。影山エリア長は「手応えを感じる」と語る。

今年のお盆には店舗前で盆棚・盆提灯の展示を行ったところ、盆提灯の売上も好調だったという。

「お盆棚の前で手を合わせるお子さんが多かったことが印象的です」と影山エリア長は紹介して下さったが、今後の催事、そしてお客様の広がりを楽しみである。



はせがわ イオンタウン黒崎店  
左奥から「はせがわのおはかの窓口」、線香ローソク、カリモク家具との共同開発商品  
右側で伝統型仏壇の展示という構成



カリモク家具との共同開発商品の展示コーナー 好調な売れ行きだ



モダン型仏壇の展示



伝統型金仏壇の需要も買い換えを含めて高い



伝統型唐木仏壇の展示



50坪という店内の広さを活かした展示